滋賀県立芸術劇場

びわ湖ホール

湖響 KOKYO

Plus Art journey えいじゃに21

びわ湖芸術文化財団・舞台芸術情報誌

2017.Winter. NO 75

Contents

『ワルキューレ』 …… P2・3
みんなおいで！子どもも楽しめる公演 …… P4・5
冬・春Pick up!! …… P6
公演スケジュール速報 …… P7
リレーエッセイ「Road to Biwako-Ring」…… P8
びわ湖ホールインフォメーション …… P9
えいじゃに …… P10・11
劇場・舞台芸術の力 …… P12

2017年3月『ラインの黄金』より

BIWAKO HALL

びわ湖ホール
プロデュース
オペラ

ワーグナー作曲「ニーベルングの指環」第1日

新制作

ワルキューレ
Die Walküre

ドイツ語上演・日本語字幕付
全3幕

4年かけて世界に発信する<びわ湖リング>第2弾！

ドイツオペラの頂点に立つ作曲家、ワーグナーによる『ニーベルングの指環』。びわ湖ホールでは全4作品を新制作・上演する《びわ湖リング》を昨年度よりスタート。オペラ界の巨匠ミヒャエル・ハンペを迎え、びわ湖ホールの総力をあげて創り上げる舞台にご期待ください。

ニーベルングの指環とは

ワーグナーが26年かけて創作した畢生の大作。序夜「ラインの黄金」、第1日「ワルキューレ」、第2日「ジークフリート」、第3日「神々の黄昏」で構成される。「ワルキューレ」は第1日と呼ばれるが実際は2番目の物語。

■『びわ湖リング』順次上演！
2016年度「ラインの黄金」(2017年3月4日・5日)
2017年度「ワルキューレ」(2018年3月3日・4日)
2018年度「ジークフリート」(2019年3月2日・3日)
2019年度「神々の黄昏」(2020年3月予定)

ワルキューレあらすじ

ワルキューレとは神々の長ヴォータンの9人の娘で、勇敢な騎士。ジークムントとジークリンデは双子の兄妹でありながら、恋に落ちてしまう。ジークリンデの夫フンディングの告発により、ヴォータンは息子ジークムントを見殺しにすることに。ワルキューレの筆頭格、ブリュンヒルデはこの兄妹を守るが、ヴォータンの怒りに触れ、炎に囲まれた山に眠らされる。

2018年
3月3日(土)・4日(日)
14:00開演　大ホール　3日完売

指　揮：沼尻竜典(びわ湖ホール芸術監督)
演　出：ミヒャエル・ハンペ
装置・衣裳：ヘニング・フォン・ギールケ
管弦楽：京都市交響楽団

〈キャスト〉	3日(土)	4日(日)	
ジークムント	アンドリュー・リチャーズ	望月 哲也	
フンディング	斉木 健詞	山下 浩司	
ヴォータン	ユルゲン・リン	青山 貴	
ジークリンデ	森谷 真理	田崎 尚美	
ブリュンヒルデ	ステファニー・ミュター	池田 香織	
フリッカ	小山 由美	中島 郁子	ほか

S席16,000(15,000)円　A席13,000(12,000)円
U30席(30歳以下)3,000円　U24席(24歳以下)2,000円
※3日は完売。4日のSS席・B席～E席は完売。
[全席指定・税込] ※(　)内は友の会会員料金　青少年割引当日券

制作発表レポート

(写真左から)沼尻竜典芸術監督、池田香織、山中隆館長

「びわ湖ホールが《指環》のできる劇場になったことがうれしい」

びわ湖ホール芸術監督　沼尻　竜典

《指環》のできる劇場

「世界には二種類の劇場がある。≪指環≫のできる劇場とできない劇場だ。びわ湖ホールが"できる劇場"になったことが喜ばしい。最初は会議で"≪指環≫をやりたい"と言うと、みんなが死んだフリをしていたんですが(笑)、やっと実現しました」

ワーグナーの理想が最新技術で実現可能に

「"神々が虹の上を渡って行く"など、ワーグナーが実際には無理だと思いつつ書いたであろうト書きが、前回の『ラインの黄金』では舞台上に実現できていました。次回の『ワルキューレ』でも最新技術の力でワーグナーが思い描いた通りの舞台をお見せできると思います」

国際標準のキャスティング

「例えばブリュンヒルデ役のステファニー・ミュターさんは『いつかブリュンヒルデを歌いたかった』とおっしゃってました。このようにモチベーションの高い歌手が多いので、音楽的にもきっと充実した舞台になるでしょう。実力第一で選考したびわ湖ホールならではのキャスティングでお届けします」

「葛藤を抱えるブリュンヒルデを演じるのが楽しみです」

ブリュンヒルデ役　池田　香織

「ブリュンヒルデは初役となります。『ワルキューレ』のブリュンヒルデは、若くてキャピキャピしている印象があったのですが、勉強してみると人間的な葛藤、神としての葛藤、お父さんに対する愛などが書き込まれている。歌い甲斐がある役だと思っています。キャスティングも経験値を持った人や、やる気と冒険心がある人がうまく配分されていて、稽古でも勉強になるし、お互いに刺激し合い、励まし合いながら取り組めると思います」

「ワルキューレはもちろん『神々の黄昏』まで成功させたい」

びわ湖ホール館長　山中　隆

「序夜『ラインの黄金』や今夏の『ミカド』の成功などで、滋賀県にもオペラ文化がしっかりと根づいてきていると感じています。これは日本の芸術文化全般にも好影響があると思っています。最終回の『神々の黄昏』までしっかりと成功させたいです」

第1作『ラインの黄金』REVIEW

①"神々が天空にかかる虹の橋をわたる"シーンを表現
②ライン川に沈む黄金をめぐり、壮大な物語が始まる
③関西屈指の京響がピットに入る(4部作とも)
④カーテンコールで、指揮 沼尻竜典(びわ湖ホール芸術監督)も舞台上に登場

2017年3月に上演し 三菱UFJ信託音楽賞を受賞

『ラインの黄金』公演は、両日完売し、大変な話題作となりました。「プロジェクションマッピングを用いたリアルな舞台表現を専門的かつ伝統的な演出で行ったこと」、また「オーケストラの演奏の素晴らしさ」が評価され、三菱UFJ信託音楽賞を受賞しました。高い評価を得たスタッフ陣で本年度の『ワルキューレ』の新制作に挑みます。

—『ワルキューレ』をより深く楽しむために—

オペラ講座『ワルキューレ』(初級編／全2回)

オペラ初心者にもわかりやすい内容で予習していただける講座です。

第1回 2018年1月7日(日)
『ワルキューレ』のあらすじと音楽
～ややこしい話をシンプルに。ライトモティーフの魅力～
第2回 2018年1月21日(日)
『ワルキューレ』の壮大華麗な舞台
～さまざまな映像で比較する演出の解釈の違いの面白さ～
講師：東条碩夫
各回とも14：30開講［コラボしが21 3階大会議室］
全2回通し券2,000円　1回券(当日のみ)1,500円〈自由席〉

ワーグナー・ゼミナール(上級編／全3回)

ワーグナー研究の第一人者である講師を迎え、専門家ならではの視点を交えて『ワルキューレ』について解説していきます。一歩踏み込んだ深い内容でお贈りします。

第1回 2018年2月3日(土)　作品の全体像とその思想的背景
講師：藤野一夫(神戸大学教授)
第2回 2018年2月18日(日)『ワルキューレ』総譜解題
講師：岡田安樹浩(国立音楽大学講師)
第3回 2018年2月25日(日)　作品成立事情とテキスト解説
講師：伊東史明(大谷大学講師)
各回とも14:00開講
[第1回リハーサル室、第2回・第3回コラボしが21 3階会議室]
全3回通し券3,000円　1回券(当日のみ)1,500円　〈自由席〉

プレトーク・マチネ

作曲家ワーグナーや作品の背景を中心に解説し、歌手による演奏も交え、聴きどころや見どころを紹介します。

2018年1月6日(土)
10:30～12:30[中ホール]
出　演：沼尻竜典、
岡田暁生(京都大学教授)
司　会：藤野一夫(神戸大学教授)
演　奏：二塚直紀*(テノール)
津國直樹*(バリトン)
岡本佐紀子(ピアノ)
＊…びわ湖ホール声楽アンサンブル・ソロ登録メンバー
参加費：無料(事前申込不要)

オペラ・ワークショップ

本番を控えた会場で、舞台装置を間近でご覧いただきながら、演出家らがお話しします。

2018年3月4日(日)
10:00～[大ホール]
出　演：ミヒャエル・ハンペ　ほか
参加費：1,000円
(『ワルキューレ』公演チケット提示の方は無料)

TOPICS

びわ湖指環(リング)寄付を募っています

《ニーベルングの指環》の新制作にあたり、作品へのご支援をお願いしています。30万円以上のご寄付をいただいた方には、本公演の舞台美術家ヘニング・フォン・ギールケ製作の『指環(リング)』を贈呈いたします(手作りのため1個ずつ形状が異なります。特別限定品のため数に限りがあります)。

お申し込み・お問い合わせ
びわ湖ホール広報マーケティング部
TEL.077-523-7140

団体初!!びわ湖ホール声楽アンサンブルが滋賀県文化賞受賞

滋賀県民の文化の向上発展に寄与した個人・団体を顕彰する平成29年度滋賀県文化賞に、「びわ湖ホール声楽アンサンブル」が団体として初めて選ばれました。自主公演に出演するほか、子どもたちへの普及活動を積極的に行い、また日本各地で公演活動を行うことで、滋賀県の文化力を全国に発信しています。贈呈式では、喜びの言葉に代えて「琵琶湖周航の歌」を披露しました。

みんなおいで! 子どもも楽しめる公演

幻想的で美しい傑作オペラ！

びわ湖ホール オペラへの招待
フンパーディンク作曲 歌劇『ヘンゼルとグレーテル』 全3幕 日本語上演・日本語字幕付

“初めてのオペラ”を体験するのにぴったりの<びわ湖ホール オペラへの招待>。もちろんオペラ通でも満足していただけるシリーズです。今回はグリム童話『ヘンゼルとグレーテル』をモチーフとした心あたたまる作品を日本語上演でお贈りします。楽しい歌と美しいオーケストラの響きがたっぷり詰まった名作オペラ。日本オペラ界の重鎮・栗山昌良の演出と、妹尾河童の美術による幻想的で美しい舞台にご期待ください。

クリームがおいしそうなお菓子の家。7年ぶりの再演をお見逃しなく(2010年の公演より)

あらすじ

仲良しの兄妹ヘンゼルとグレーテル。おうちの中で「おなかがすいた」と騒いでいたら、お母さんに叱られ、森へ野いちごを摘みに行くことに。夜になって道に迷い、眠ってしまった二人。目が覚めるとそこにはお菓子の家がありました。大喜びで食べますが、それは魔女の家。2人は魔女につかまり…。

2018年 2月11日(日・祝)・12日(月・休)
14:00開演［中ホール］

指揮：角田鋼亮　演出：栗山昌良　美術：妹尾河童
児童合唱：大津児童合唱団　バレエ：滋賀洋舞協会
管弦楽：大阪交響楽団
出演：びわ湖ホール声楽アンサンブル

	11日	12日
ヘンゼル	山際きみ佳	吉川秋穂
グレーテル	藤村江李奈	飯嶋幸子
ペーター	宮城島 康	五島真澄
ゲルトルート	益田早織	船越亜弥
魔女	島影聖人	増田貴寛
眠りの精	平尾 悠(両日)	
露の精	溝越美詩(両日)	

一般5,000(4,500)円　青少年(25歳未満)2,000円
シアターメイツ1,000円　※(　)内は友の会会員料金

メッセージ

ヘンゼル役(11日) **山際きみ佳**

童話が原作の作品ですが、音楽は大変アダルティで、老若男女問わず楽しめるメルヘンオペラの傑作です。
ヘンゼルはわんぱくな男の子ですが、森ではグレーテルを守ったり、魔女に勇敢に立ち向かったりと、漢気溢れる一面も持っています。お菓子の家を見つけた時のワクワク感、魔女が現れた時のドキドキ感をヘンゼル、グレーテルと一緒に味わっていただけたら幸いです。美しい音楽に乗せて、お客様をおとぎ話の世界へと誘います!

グレーテル役(11日) **藤村江李奈**

今回の公演でグレーテルを演じられることがとても嬉しいです。
私にとって子ども役の役作りは特に難しく、音楽的にも大変難易度の高い作品でさらにオペラ界の巨匠、栗山先生の演出ということで、心して挑みたいと思います!!
応援よろしくお願いします!!

角田鋼亮

栗山昌良

大阪交響楽団

Voice 1

終演後に直撃取材。
感想をお伺いしました。

2017.10.28 大ホール
沼尻竜典オペラセレクション
ベッリーニ作曲 歌劇『ノルマ』を観た灘高校の皆さん

Q.オペラの公演はいかがでしたか？

2年生　竹内宏輔 さん

すごく感動しました。感情の移り変わりを声と演奏で表現されていて、心の動きが増幅して伝わってきました。デヴィーアさんが一人で幸せな気持ちや怒りを声色の変化で表しているのが素晴らしかった。物語がわからないかもと心配していたけど、字幕もあるので、スッと頭に入ってきました。森のシーンは緑と青の光が神秘的で、幕が上がった瞬間に引き込まれました。ホールの響きが良いので、今度はクラシックを聴きたいです。

2年生　丸山虹輝 さん

ノルマの鈴を転がすような高い声の中に、負の印象も感じられました。彼女の“神託を受けた部分”と“人間的な部分”とが共存していました。オペラは、歌詞や演技にとどまらず、歌手の声の中に魂が込められていて、そこがミュージカルやコンサートと少し違うと思いました(ミュージカルも大好きですが)。第1幕の『清き女神』は一番の曲目だと思ったので、聴き逃さないように集中して聴きました。素晴らしかったです。

あっ! この曲知ってる

第14回 子どものための管弦楽教室
オーケストラが描くファンタジー

どこかで聴いたことのある曲や、子どもたちにぜひ聴いてもらいたい名曲の数々をフルオーケストラ演奏でお贈りします。今回のテーマは“ファンタジー”。バレエ音楽として有名な「くるみ割り人形」の夢みる世界から、壮大な魔法の世界まで、音で魅せる“ファンタジー”をお届けします。

【プログラム】
■チャイコフスキー：バレエ組曲「くるみ割り人形」より
“トレパック”“金平糖の踊り”“葦笛の踊り”“花のワルツ”
■ジョン・ウィリアムズ：映画「ハリー・ポッターと賢者の石」より
“ヘドウィグのテーマ”
■グリンカ：歌劇『ルスランとリュドミラ』より序曲
■シューベルト（川上 肇編曲）：魔王　独唱：迎　肇聡
■デュカス：交響詩「魔法使いの弟子」

2018年3月21日(水・祝)
14:00開演［大ホール］

指揮：藤岡幸夫　管弦楽：関西フィルハーモニー管弦楽団
独唱：迎 肇聡（びわ湖ホール声楽アンサンブル・ソロ登録メンバー）
司会：関 明日香
大人2,000円　子ども（4歳～中学生）1,000円

指揮：藤岡幸夫
©S.yamamoto
関西フィルハーモニー管弦楽団

きみも指揮者になれるかも!「指揮者体験コーナー」
オーケストラの指揮が体験できる人気コーナー。今回はチャイコフスキーの三大バレエのひとつ『くるみ割り人形』より「トレパック」を指揮していただきます。会場にお越しのお客様の中から、舞台に上がるのは誰かな?

ファンタジーな音楽って? ～聴きどころ紹介～

ワクワクドキドキ 魔法使いの世界

大人気映画『ハリー・ポッター』シリーズより、テーマ曲ともなっている『ヘドウィグのテーマ』。アメリカの映画音楽の名手ジョン・ウィリアムズが作曲した曲です。またコンサートのフィナーレは、ディズニー映画『ファンタジア』でも有名な「魔法使いの弟子」。フランスの作曲家デュカスがドイツの文豪ゲーテのユーモラスな詩の世界を描いた名曲です。2つの魔法の世界をぜひ聴き比べてみて。

チェレスタが大活躍

『くるみ割り人形』の”金平糖の踊り”や『ヘドウィグのテーマ』の冒頭でオルゴールのような神秘的な音を奏でる楽器「チェレスタ」。鍵盤楽器のひとつで、共鳴箱付きの金属音板をたたいて高く澄んだ音を出します。どんな音が聞けるのか、会場で確かめて!

歌曲の名曲をオーケストラで

中学の音楽の授業で習った方も多い、歌曲の王 シューベルト作曲『魔王』をオーケストラの特別バージョンでお届け。絶え間なく刻まれる和音にのせて歌われる情景、ダークなファンタジーの世界をお楽しみください。歌うのはびわ湖ホール声楽アンサンブル・ソロ登録メンバーの迎 肇聡です。

迎 肇聡(むかい ただとし)

Voice 2

2017.11.5 中ホール
バットシェバ舞踊団／オハッド・ナハリン『LAST WORK』を観た近畿大学文芸学部芸術学科舞台芸術専攻の皆さん

Q.ダンスの公演はいかがでしたか？

©Gadi Dagon

4回生
衛藤桃子 さん

ペアのシーンではそれぞれの感情や物語を感じ、群れになったときは生命力を感じました。音に合わせて踊るというよりも、体が動いて音が変わる印象を受けました。

1回生
陳 竹 さん

衝撃を受けました。走る人からは“変わること”と“変わらないこと”、テープのシーンでは、なぜ人間は自由を選べるのに自分を束縛するのだろうと考えさせられました。

4回生
山本真衣 さん

女性が走り続けることに、世界が平和であっても戦争があっても、時はひたすらに流れていくことを感じました。ダンサーの筋肉がバネのようにしなやかで素敵でした。

4回生
福嶋理奈 さん

小さい頃からクラシックバレエをやっていますが、コンテンポラリーダンスは決まった形がなく自由に表現できるので、踊る人の想いや発想力で成り立っていると感じました。

2018
冬・春 Pick up!!

イタリア歌曲の“佳曲”を味わう

〈スタインウェイ“ピノ”シリーズ〉vol.4

イタリア歌曲はこんなに面白い！

佐藤路子（ソプラノ）　小林久美子（メゾ・ソプラノ）　山本康寛（テノール）　砂場拓也（バリトン）　園田隆一郎（ピアノ）

びわ湖ホール初代芸術監督、故・若杉弘氏ゆかりのピアノ“ピノ”でお届けするシリーズ。第4弾はイタリア歌曲を特集。イタリア音楽の祖であるモンテヴェルディや、自身のサロンのために多くの歌曲を残したロッシーニ、またオペラ界に輝く大作曲家たちの歌曲、イタリア近代を代表する作曲家と大詩人による歌曲など。イタリアでも活躍中の指揮者・園田隆一郎こだわりの選曲でびわ湖ホール声楽アンサンブル・ソロ登録メンバーと共にお贈りします。

1978年製スタインウェイ・ハンブルク モデル 若杉氏より寄贈　愛称“ピノ”

【曲目】モンテヴェルディ：ただあなたを見つめ（歌劇『ポッペアの戴冠』より）
スカルラッティ：陽はすでにガンジス川から
ヘンデル：オンブラ・マイ・フ（歌劇『セルセ』より）　ヴェルディ：孤独な部屋で ほか

2018年 1月20日（土）14:00開演 ［小ホール］

一般2,000円　青少年（25歳未満）1,000円

こころ晴れ晴れ 軽くなるひととき♪

〈気軽にクラシック 16〉

晴 雅彦 バリトン・コンサート

実力派アーティストによる演奏を気軽に楽しんでいただくシリーズ。今回は、軽妙なトークで常に客席を沸かせるバリトン歌手、晴雅彦が登場！ドイツ、イタリアの歌曲からユーモアあふれる歌曲まで、おしゃべりとともにクラシック音楽をお楽しみください。

晴 雅彦

Message

晴 雅彦さんより「親しみやすいプログラムです」

「いつもオペラや音楽祭でお世話になっている大好きなびわ湖ホールさんで、この度初めてコンサートを開かせて頂けます事を心より幸せに、また光栄に存じております。今回はクラシックのコンサートが初めてというお客様にもお楽しみ頂ける様、親しみやすいプログラムに致しました。ぜひぜひご来聴下さいませ」

【曲目】シューベルト：ます、音楽に寄せて　ガスタルドン：禁じられた音楽　ほか
ピアノ：前川裕介

2018年 2月4日（日）14:00開演 ［小ホール］

一般1,000円

明るい歌声で日本を元気に！

びわ湖ホール四大テノール 東京公演

四大テノール新春公演より（2017年1月）

枠にとらわれない声楽エンターテイメント!

客席を笑いに巻き込む「テノールdeコント」

二塚直紀、山本康寛、竹内直紀、清水徹太郎（写真左より）

びわ湖ホール声楽アンサンブルで出会った4人のテノール歌手によって結成されたユニット。ハイレベルな歌唱と、関西ならではの笑いを融合させたステージが話題を呼び、2017年には「関西元気文化圏賞・ニューパワー賞」を受賞。そしてついに、待望の単独東京公演を決行します。

【曲　目】オペラ『連隊の娘』より
「ああ!今日はなんて嬉しい日」
オペラ『トゥーランドット』より
「誰も寝てはならぬ」
日本の歌、テノールdeコント　ほか
ピアノ：植松さやか

2018年 3月11日（日）14:00開演 ［東京文化会館 小ホール］

一般4,000（3,500）円　青少年（25歳未満）2,000円　※（　）内は友の会会員料金

悲恋を描いた不滅の傑作

びわ湖ホール声楽アンサンブル第66回定期公演
パーセル作曲

歌劇『ディドとエネアス』（演奏会形式）

びわ湖ホール声楽アンサンブルのメンバーが様々なジャンルの声楽曲に取り組む定期公演。第66回はパーセルの不滅の傑作『ディドとエネアス』を演奏会形式でお贈りします。また、四旬節の断食に入る前の賑やかな宴を描いたマドリガル・コメディも。趣の違う2曲をお楽しみください。

第59回定期 歌劇『オルフェオ』より（2015年9月）

指揮：本山秀毅
（びわ湖ホール声楽アンサンブル専任指揮者）

あらすじ

紀元前1200年頃。カルタゴに漂着したトロイの王子エネアスは、カルタゴの女王ディドと恋に落ちます。しかし、神の使者に化けた魔女から「トロイ再興のために今夜中に旅立て」という“嘘のお告げ”を受け、エネアスはカルタゴからの出発を決断。エネアスとディドの恋は悲しい結末を迎えます。

2018年 3月24日（土）14:00開演 ［小ホール］

一般3,000円　青少年（25歳未満）1,500円

2018年度
公演スケジュール

滋賀県立芸術劇場
びわ湖ホール
20周年速報

2017年11月22日、びわ湖ホール2018年度自主事業ラインアップ発表を行いました。

2018年度公演スケジュール

2018年

5月	5月3日（木・祝）～5日（土・祝） **近江の春 びわ湖クラシック音楽祭2018** 沼尻竜典プロデュースの新音楽祭がスタートします		びわ湖ホール全館
	13日（日）	英国バーミンガム・ロイヤル・バレエ団 『眠れる森の美女』	大
6月	23日（土）	大人の楽しみ方23〈ジャズ〉 山下洋輔 スペシャルビッグバンド	大
	30日（土）	〈共催〉 イタリア・パーリ歌劇場 『イル・トロヴァトーレ』	大
7月	14日（土） 15日（日）	フィリップ・ドゥクフレ／DCA 「新作短編集（2017）―Nouvelles Pièces Courtes」	中
	21日（土） 22日（日）	新国立劇場提携公演 『トスカ』	大
8月	1日（水）～3日（金）	沼尻竜典 オペラ指揮者セミナーⅣ	大
	4日（土） 5日（日）	『不思議の国のアリス』 演出・振付・出演：森山開次	中
	20日（月）	気軽にクラシック17 竹内直紀（テノール）	小
9月	2日（日）	二兎社「ザ・空気 ver.2」	中
	8日（土）	びわ湖の午後52 森谷真理（ソプラノ）	小
	15日（土） 16日（日）	びわ湖ホール オペラへの招待 モーツァルト作曲 歌劇『ドン・ジョヴァンニ』	中
	23日（日・祝）	松竹大歌舞伎 出演：片岡愛之助　ほか　【昼・夜2公演】	中
	30日（日）	開館20周年記念公演 マーラー作曲 交響曲第8番 「千人の交響曲」	大
10月	6日（土）	沼尻竜典オペラセレクション モーツァルト作曲 歌劇『魔笛』	大
	7日（日）	室内楽への招待 フォーレ四重奏団	小
	14日（日）	アンサンブルの楽しみ ～演奏家のつどい～vol.10	小
	20日（土）	イリーナ・メジューエワ ピアノ・リサイタル	小
	21日（日）	「竹取」（仮） 演出：小野寺修二	中
	25日（木）～28日（日）	〈共催〉 第39回滋賀県高等学校総合文化祭演劇部門 第52回滋賀県高等学校演劇研修合同発表会	中
	27日（土）	びわ湖ホール声楽アンサンブル 第67回定期公演	小
11月	3日（土・祝）	1000人の吹奏楽（予定）	大
	4日（日）	大人の楽しみ方24〈ジャズ〉 山中千尋ニューヨークトリオ	中
	10日（土）	野村万作・野村萬斎狂言公演 【昼・夜2公演】	中
	11日（日）	びわ湖の午後53 佐藤俊介（ヴァイオリン）	小
12月	9日（日）	気軽にクラシック18 Adam アダム （サクソフォン四重奏団）	小
	15日（土）	〈共催〉 KEIBUN第九2018	大
	16日（日）	〈共催〉 日本センチュリー交響楽団 びわ湖定期公演vol.11	大
	31日（月）	びわ湖ホール ジルヴェスター・コンサート 2018-2019	大

2019年

1月	6日（日）	びわ湖ホール四大テノール	大
	13日（日）	〈共催〉 プラハ国立劇場 『フィガロの結婚』	大
	14日（月・祝）	びわ湖ホール名曲コンサート 神尾真由子 ヴァイオリン・リサイタル	大
	19日（土） 20日（日）	びわ湖ホール オペラへの招待 林 光作曲 オペラ 『森は生きている』	中
2月	9日（土）	びわ湖ホール声楽アンサンブル 第68回定期公演	小
	10日（日）	びわ湖ホール名曲コンサート 阪 哲朗（指揮）、久末 航（ピアノ）、日本センチュリー交響楽団	大
	11日（月・祝）	びわ湖ホール声楽アンサンブル 東京公演 vol.10	
3月	2日（土） 3日（日）	びわ湖ホール プロデュースオペラ ワーグナー作曲 ≪ニーベルングの指環≫ 第2日『ジークフリート』	大
	（調整中）	イタリア声楽曲研修Ⅰ	小
	23日（土）	〈共催〉 狂言風オペラ 『フィガロの結婚』 管楽八重奏版	中
	24日（日）	子どものための管弦楽教室 第15回	大

【その他】
みんなで作ろう！林 光作曲 オペラ『森は生きている』（11～12月実施予定）
ロビーコンサート、オペラ講座、舞台芸術講座、ふれあい音楽教室なども行います。

＊2017年12月7日現在。今後、公演を追加・変更する場合がございます。
＊チケット料金、発売日については、ホームページにて順次ご案内します。

Road to Biwako-Ring

vol.7

リレーエッセイ

特別編

『ラインの黄金』は冒険だった

演出家　ミヒャエル・ハンペ

びわ湖ホールでは、2016年度から4年をかけて、ワーグナーの超大作『ニーベルングの指環』四部作を新制作で上演いたします。
“びわ湖リング”をより深く楽しむためのリレーエッセイ“Road to Biwako−Ring”です。

Relay Essay

■『ラインの黄金』を振り返り

『ラインの黄金』は、私にとって1つの“冒険”でした。なぜかというと、第一に、初めて≪指環（リング）≫を演出したから。第二に、作品が書かれた160年前には実現できなかった問題を、最新の技術を使って解決できるかどうかわからなかったから。

例えばラインの乙女たちが歌い泳ぐ。あるいは神々が虹を渡る。あるいは巨人が出てくる。私たちのプランでうまく実現できるかどうか、また沼尻さんがこのプランをOKしてくれるかもわかりませんでした。

最終的には、非常にいい形でできました。

『ラインの黄金』が作曲されて160年経って初めて、ラインの乙女たちは、ワーグナーが描いていた通りに歌い、泳ぎました。神々は虹を渡ってワルハラへ入城することができたのです。びわ湖ホールが“初めて”それを可能にしたと自負していいと思います。

全体がうまく機能したオペラとして評判もよく、イギリスのオペラ誌「Opera」にレビューも掲載されました。「Opera」は世界に認められている専門誌で、ヨーロッパはもちろん、アメリカやアジアでも読まれています。三菱UFJ信託音楽賞も受賞しました。非常にうれしいことです。

■ びわ湖ホールへの想い

びわ湖ホールは、世界の劇場トップ10のひとつだと思っています。

いろいろな観点から言えるのですが、美的、建築的、技術的にすばらしい。私は50年にわたって、劇場の建設コンサルティングに携わっています。つまり専門家として申し上げています。

そして、びわ湖ホールは、大きなフェスティバルに適していると思います。大・中・小ホールがあり、スタジオもある。湖上に舞台を立てることもできるかもしれない。近くの都市に住むたくさんの人や観光客を観客として呼ぶことができると思います。世界でこれほど音楽フェスティバルに適している場所はないでしょう。

■ ≪指環≫

≪指環≫は、とても偉大です。芸術的にも、運命的にも大きなストーリーだと思います。

ワーグナーは本当はこじんまりとしたオペラを作りたいと思っていました。登場人物が少なく、小道具も少なく、時間もかからない、ヨーロッパの小さな劇場でも上演できるオペラです。

しかし、ワーグナーに小さいものは作れなかった。あまりにも彼が偉大であったから。

私は若い頃に≪指環≫を演出することはできなかったでしょう。すごく大きな仕事ですから。

■『ワルキューレ』に向けて

『ワルキューレ』は四部作の中でずば抜けて人気があります。どうして人気があるのか。その答えは簡単です。そのストーリーに説得力があること。誰もが感激する音楽であること。

例えば、駆け落ちするジークムントとジークリンデ、自分の息子であるジークムントを見殺しにするヴォータンの悲劇。こういったシーンは観る者の感情を大きく動かします。

特にヨーロッパでは、ワーグナーについていろいろ言う評論家がいますが、彼が広い心を持った人物であることを見落としがちになっています。

芸術において“大きな心”を持っていることは一番重要です。“才能”も大事だけれど、大きな心なしに、100年も200年も残る大作は作れない。ワーグナーは本当に大きなハートを持っている人物で、それが次世代の人々に伝わるのです。

私たちの体温はだいたい36〜37度。ワーグナーは、『ワルキューレ』を書くときに体温が370度あったと思います（笑）。それぐらいの情熱を持っていた。

だから、私たちも一生懸命やらなくてはならないのです。

（2017年9月びわ湖ホールにてインタビュー）

Profile　ミヒャエル・ハンペ

1935年ハイデルベルク生まれ。チェロと演劇学を専攻後、マンハイム国立劇場総監督、ケルン歌劇場総監督、ドレスデン音楽祭総監督を歴任。その後、オペラ演出家として頭角を現し、世界の一流オペラハウスで演出。有名な国際フェスティバルでも活躍している。国内および海外の大学やアカデミーでも教鞭を執っている。2015年、最新刊「オペラの学校」を出版（水曜社）。

ミヒャエル・ハンペ

9月びわ湖ホールにて打ち合わせ

2017年3月プロデュースオペラ『ラインの黄金』より

BIWAKO HALL Associates

「びわ湖ホール友の会」会員募集中

一般会員

お問い合わせ　びわ湖ホールチケットセンター
TEL.077-523-7136

チケットの優先・優待販売や無料郵送、公演情報のご案内、館内レストランサービス、提携ホテルの利用割引などの特典・サービスをご提供いたします。

［一　般　会　員］年会費2,500円（税込）
［クレジット一般会員］年会費2,379円（クレジットカード年会費1,350円含・税込）

サポート会員

お問い合わせ　びわ湖ホールチケットセンター
TEL.077-523-7136

一般会員のサービスに加え、主催公演へのご招待やオペラ公演のゲネプロにご招待など、お得にお楽しみいただけます。

年会費　一口につき10,000円（税込）

特別会員

びわ湖ホールの舞台芸術に関する諸事業に賛同し、これを支援してくださる方々です。

お問い合わせ　広報マーケティング部
TEL.077-523-7140

主催公演へのご招待　チケット優先予約　ゲネプロにご招待

◎メインロビーへの企業名等掲示　◎びわ湖ホールHP、「湖響」への企業名等掲載およびリンク敷設　◎びわ湖大花火大会観覧ご招待など

※サポート会員の特典もすべてご利用いただけます。
詳しくはホームページをご覧ください。

年会費　一口につき100,000円（税込）

《特別会員》のみなさま

アマノマネジメントサービス株式会社/綾羽株式会社/新木産業株式会社/一圓テクノス株式会社/いなみ矯正歯科/上原恵美/エアスペンサー株式会社/株式会社栄光社/エールコーポレーション株式会社/SMBC日興証券株式会社大津支店/NTT西日本 滋賀支店/近江鍛工株式会社/大谷 巌公認会計士事務所/大塚産業ソーイン株式会社/大津商工会議所/おかもと眼科クリニック/株式会社奥田工務店/オプテックスグループ株式会社/オムロン株式会社/オリックス・ファシリティーズ株式会社滋賀支店/株式会社関西アーバン銀行/木村水産株式会社/株式会社京都銀行/京都信用金庫滋賀本部/京都橘大学/京都中央信用金庫/株式会社京都西川/株式会社きんでん滋賀支店/株式会社キントー/草津電機株式会社/京滋舞台芸術事業協同組合/京阪ホテルズ&リゾーツ株式会社 琵琶湖ホテル/甲賀高分子株式会社/株式会社コングレ/株式会社笹川組/ささなみ法律事務所/株式会社佐藤総合計画関西事務所/三協高圧株式会社/三精テクノロジーズ株式会社/株式会社三東工業社/株式会社しがぎん経済文化センター/株式会社滋賀銀行/滋賀近交運輸倉庫株式会社/滋賀県信用金庫協会/滋賀トヨペット株式会社レクサス大津/株式会社滋賀富士通ソフトウェア/滋賀ヤサカ自動車株式会社/株式会社自然総研/株式会社JEUGIA/公益財団法人秀明文化財団/株式会社昭和パルプ製作所/株式会社スマイ印刷/学校法人純美禮学園/成安造形大学/瀬田医院/綜合警備保障株式会社滋賀支社/株式会社そこう・西武 西武大津店/ダイハツ工業株式会社滋賀(竜王)工場/株式会社ダイクク滋賀事業所/ダイワエレクス株式会社/大和証券株式会社京都支店/タカヒサ不動産株式会社/株式会社田中家石材/ちばレディースクリニック/株式会社DGコミュニケーションズ/thymos/株式会社天下一品/東京海上日動火災保険株式会社滋賀支店/株式会社ナカザワ/日新薬品工業株式会社/株式会社ニッセイコム/日本観光開発株式会社/日本生命保険相互会社/日本ソフト開発株式会社/日本メンテナンス株式会社/日本メンテナンス株式会社大津支店/のぞみクリニック/野村證券株式会社大津支店/バウ・クリエイト株式会社/長谷川公認会計士事務所/パナソニックESエンジニアリング株式会社近畿支店/公益財団法人ハン六文化振興財団/BSCウォータースポーツセンター/株式会社日立建機ティエラ/株式会社ビルディング・コンサルタントワイズ/びわ湖大津プリンスホテル/琵琶湖汽船株式会社/びわこ成蹊スポーツ大学/びわ湖放送株式会社/兵神装備株式会社滋賀事業所/ホテルテトラ大津/ホテルブルーレーク大津/株式会社松村電機製作所関西支店/豆藤/株式会社みずほ銀行/三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社/南草津野村病院/宮川印刷株式会社/株式会社村田製作所野洲事業所/明治安田生命保険相互会社滋賀支社/山科精器株式会社/ヤマハサウンドシステム株式会社大阪営業所/ヤンマー株式会社/立命館守山中学校・高等学校/龍谷大学吹奏学部/ロマン楽器株式会社/株式会社ワコール

（五十音順・敬称略・一部非掲載／2017年12月7日現在）

会員募集中

シアターメイツ

びわ湖ホール シアターメイツ特別顧問 にゃんぱら先生 ©飯田佳奈子

入会金・年会費 無料

6歳以上18歳以下の方ならどなたでも入会できます。

特典1　シアターメイツ優待公演は青少年チケット料金の半額

特典2　シアターメイツ会員限定イベントに参加できる

特典3　ご入会時に、劇場を楽しむためのオリジナルブックをプレゼント

さらに　びわ湖ホール主催公演ご来場で1ポイント進呈♪
5ポイント集めると、スペシャルプレゼント

ご入会方法など、詳しくはHPをご覧ください。

ちょっといいモノ

Goods　びわ湖ホール グッズ紹介

びわ湖ホールでは、舞台芸術サロンでセレクトグッズを販売しています。今回は、書籍の中から『オペラ・ギャラリー50 改訂版』をピックアップ。

朝倉めぐみの華麗なイラストとグラフ化されたストーリーによるオペラガイドブック。『椿姫』『神々の黄昏』『魔笛』など魅力的なオペラ50タイトルを厳選して紹介。サイズをコンパクトにして再登場しました。

『オペラ・ギャラリー50 改訂版』（学研プラス）1,944円（税込）

びわ湖ホール 舞台芸術基金 ～舞台芸術へのご寄付をお待ちしています～

皆さまから頂戴したご寄付は、基金として大切にお預かりし、3種類の事業に活用してまいります。（ご寄付の際にお選びいただけます）

1. びわ湖ホール声楽アンサンブルへのご支援
2. 「次世代育成事業」へのご支援
3. 「舞台芸術全般」へのご支援

★1～3以外の寄付に関することも承ります。
★びわ湖ホールは公益財団法人として、税額控除対象法人としての証明を受けています。舞台芸術基金への個人からの寄付金については確定申告により、「所得控除」または「税額控除」のどちらか有利な優遇税制がお選びいただけます。

■インターネットでお申込み&クレジットカードによる決済で簡単にお手続きいただけます。
https://www.biwako-hall.or.jp
■金融機関からもお振込みいただけます。

<お問い合わせ>
びわ湖ホール　広報マーケティング部
TEL.077-523-7140

施設利用（貸館）のお知らせ

平成30年1月より中ホール・小ホールの「各種大会、会議、練習等」での施設利用の受付開始が6か月早くなります！ より一層のご利用をお願い申しあげます。

現　行	使用日の6か月前の月の初日から使用日の2か月前まで
平成30年1月受付開始分より	使用日の12か月前の月の初日の翌日から使用日の2か月前まで

〈申込・お問い合わせ〉びわ湖ホール管理部 077-523-7135

Bakery & Café NOZA

NEW OPEN

1F Bakery
11:00 ～ 16:00
定休日／月・水・金

2F Café
10:00 ～ Lo16:15
定休日／水曜日
年末年始は休業、詳しくはHPにて

叶匠壽庵（かのうしょうじゅあん） 寿長生の郷（すないさと）　定休日 通常水曜日　営業時間 10:00～17:00
〒520-2266 滋賀県大津市大石龍門4-2-1 <お問合わせ> TEL 077-546-3131　http://www.kanou.com

びわ湖ホールオフィシャルスポンサー：株式会社 叶 匠寿庵

平和堂
〒522-8511 滋賀県彦根市小泉町31番地
TEL (0749) 23-3150　FAX (0749) 23-3118
URL http://www.heiwado.jp/

びわ湖ホールオフィシャルスポンサー：株式会社平和堂

Art journey
えいじゃに

※「えいじゃに」は、Art journeyからネーミングしました。気軽にArtの旅を楽しんでください。

びわ湖芸術文化財団「地域創造部」と「文化産業交流会館」からの情報をお伝えする「えいじゃに」。今回は滋賀県を題材にした新作狂言集「おうみ狂言図鑑」、2017年制作のコレクションvol.7「ニンジャカジャと大名、そしてちょっとタロウカジャ」、そして2018年新作のコレクションvol.8「Ooh, NAMAZU!?」について作・演出の茂山童司さんにお話を伺いました。

「滋賀の人」に笑っていただく“ご当地専用狂言”です。
～おうみ狂言図鑑～

茂山　童司さん

Profile /茂山童司（しげやま　どうじ）

大蔵流狂言方。1983年4月2日生まれ。茂山あきらの長男。1986年、『魔法使いの弟子』（NOHO（能方）劇団）で初舞台。1997年『千歳』、2004年『三番三』、2006年『釣狐』を披く。アメリカンスクール出身で英語に堪能。近年はNHKテレビの語学番組「プレキソ英語」に“カウドージ”なるキャラクターでレギュラー出演していたほか、国内外でバイリンガル狂言公演を行うなど表現者としての新境地を切り開いている。2013年夏に自らが作・演出を手掛けるコント公演「ヒャクマンベン」、2014年春に100年後の古典を目指す新作“純”狂言会「マリコウジ」の両シリーズを始動させるなど精力的に活躍中。

平成の狂言師の日常

いま、茂山家全体では、年間600～700回の狂言公演を行っています。おうみ狂言図鑑などを含むいわゆる「狂言会」、能と一緒にやる「能会」は秋に多く、週末が忙しくなります。平日は狂言を習いに来られる方へのお稽古、父・あきらのお手伝い。文化庁が古典芸能の芸術鑑賞に積極的に取り組んでおられるおかげで、最近は学校公演が多いですね。月に一回ぐらいは地方へ公演に出かけます。それから海外での公演や講演活動が年に数回。その合間に、新作狂言の台本を書く、演出する、そんな日常を過ごしています。

「狂言」は海を越えて

海外公演は、茂山童司への依頼だけでも、アメリカ・ヨーロッパを中心にこれまで二十数回を数えます。この間はシンガポールの大学で講演とワーク（狂言を体験）をさせていただきました。

海外で「日本の伝統芸能」というと、まず、みなさん思い浮かべるのは「歌舞伎」で、あとは「能」ぐらいで、良くも悪くも「狂言」はご存じないことが多いです。……ということは逆に言うと、偏見なく、自分たちが知らないアート、舞台芸術の一つとして狂言を観てくださる、ということです。言葉が通じなくても、動きや流れやテンポなどでおもしろければ笑うし、感性が合えば喜んでいただける。そういう反応はストレートですね。

なぜ狂言の海外公演が増えているかというと、何といってもほかの伝統芸能よりも、ズバリ、安くて気軽だからでしょうね。歌舞伎だと一回の公演に120人ぐらいの移動が必要ですが、狂言はたった4人でできます。呼んでもらいやすい。これはもう、従来からの狂言の売りのひとつ、「どこでも行きます」「安いです」「気取らずにどうぞ」、の海外版ですね。

ニンジャカジャとOoh,NAMAZU!?

新作狂言は年1～2本ぐらいのペースで作っています。今回で8回目の公演になる「おうみ狂言図鑑」は、（公財）びわ湖芸術文化財団さんから毎年、テーマをいただき、新作を作って公演しています。昨年のテーマが「忍者」で、そして今年が「ビワコオオナマズ」です。こういったコラボも、身軽な狂言だからこそ実現できることだろうと思っています。

ニンジャカジャには、伝統的な狂言には登場しない忍者のキャラクターが出てきます。お江戸で、なにやら「オリ…＊＊…ピック」、だとかいう、はや足・力自慢の催しがあるそうな……と聞きつけた近江の大名が、どれ、自分たちも参加しよう、と甲賀の忍者を雇うのですが、これがもう、まったくなにもできない、ダメダメ忍者なのです。Ooh,NAMAZU!?も、ナマズというのは、神話に出てきたり、大津絵に出ていたり、「地震を予知する」と、古くから日本人の暮らしに深くかかわりがあるのに、実はその生態がよく知られていない不思議な生き物なのですね。そのナマズのなかでも琵琶湖にしかいないビワコオオナマズが主人公で、最近、外来種などの生態系がどうの、琵琶湖の環境問題がどうのと、なにやら騒がしい…と。どれ、ここはひとつ、私が出て行って…、と野心に燃えるのですが、こういう人物は、狂言の世界ではだいたいコケるのですね。

これらの新作狂言は甲賀忍者や、琵琶湖といった、テーマもさることながら、対象としている観客は100%、滋賀の人です。滋賀の人に観てもらう、滋賀の人に笑っていただく。滋賀の人のためだけに作っている狂言、ご当地専用狂言です。ほかの県にはありませんので、ぜひご覧ください。

その時代の「笑い」を追求

台本を書く作業は、時計やレゴブロックを組み立てることに似ていますね。僕は伝統芸能というより、「喜劇」をやっている、という感覚なのですが、古今東西、世界中の喜劇、オペレッタ、コント、日本の落語、漫才、吉本新喜劇も含めて、人の「笑い」にはいくつかのパターンがあって、――60種類ぐらいあると思っているのですが――それぞれが複雑に組み立てられて、ストーリーを構成しています。設計図があって、舞台美術、音響、照明、出演者という部品があります。舞台は、さあ、それが設計通りに動くかな？　という場です。

よく、狂言のエッセンスとして風刺や権力への批判がある、と言われるのですが、僕はその時代に庶民が求めていたもの、一番おもしろくて、大衆に支持された「笑い」が後世に残っていくんだと思っています。だから、今の時代に求められている「笑い」とは何なのか、その時代、時代に常に追求していく必要があると思っているのです。新作狂言の役割ですね。

「喜劇」を観にくるつもりで、笑うことを目的に来てください。そして狂言の「笑い」の質が好きになったら、自分に合う、と思ったら、狂言のファンになってまた観に来てください。とにかく「笑わせ」ますから。

おうみ狂言図鑑 2018 春公演

2011年より茂山千五郎家の協力を得て、滋賀県を題材にした新作狂言を制作し、現在までに7つの作品が生まれています。2018年春の「おうみ狂言図鑑」は県内4会場での公演です。

おうみ狂言図鑑　コレクションVol.7（2017年 茂山童司 作・演出）

ニンジャカジャと大名、そしてちょっとタロウカジャ

日　時　2018年1月27日（土）　14:00開演
会　場　甲賀市あいこうか市民ホール　TEL.0748-62-2626
［全席自由］

同時上演　「渥ぎ川（すすぎがわ）」「素袍落（すおうおとし）」

おうみ狂言図鑑　コレクションVol.8（2018年 茂山童司 作・演出）

Ooh，NAMAZU!?（新作）

3会場で上演します

日　時：2018年2月12日（月・休）　14:00開演
会　場：滋賀県立文化産業交流会館　TEL.0749-52-5111
［全席自由］

同時上演　「二人袴（ふたりばかま）」「蝸牛（かぎゅう）」

日　時：2018年2月25日（日）　14:00開演
会　場：てんびんの里文化学習センター　TEL.0748-48-7100
［全席指定］

同時上演　「船渡聟（ふなわたしむこ）」「狐塚（きつねづか）」

日　時：2018年3月10日（土）　14:00開演
会　場：みずほ文化センター　TEL.0749-43-8111
［全席自由］

同時上演　「二人大名（ふたりだいみょう）」「口真似（くちまね）」

入場料：一般2,000円、青少年（25歳以下）1,000円
※未就学児入場不可

COLUMN

ニットキャップシアター　ごまのはえ　演劇って不思議

六月から始まったお稽古ももう半分が過ぎ「美味しいメロディ改」もいよいよ本番が近づいてきました。ところでこの原稿は十月末に書いています。十二月三日の本番まで二ヶ月を切りました。役者の皆さんもセリフを憶え、稽古にもますます熱が入ってきました。

私は長く演劇を続けていますが、演劇の一番の特徴は、この本番にあると思っています。本番とはつまり公演のこと。演劇に公演は不可欠。演劇は公演しないことには作品があらわれない芸術です。他の芸術はどうでしょう。

絵画なら描き上げた時点で作品は作品としてあるでしょう。陶芸なら焼きあがった時点で、小説も脱稿した時点で作品はあらわれます。絵画にも陶芸にも展覧会がありますし、小説も出版があります。だけどそれをしないと作品があらわれないというわけではない。演劇と公演の関係がとても密接であることがよくわかります。

この「美味しいメロディ改」も公演して初めて作品があらわれます。きっと観客の皆さんと舞台で演じる私たちの「間」に、作品があらわれるのでしょう。

12月3日（日）、文化産業交流会館イベントホールで音楽劇「美味しいメロディ改」を開催しました。脚本と演出に、ごまのはえさんを迎え、地元演劇関係者とともに子どもたちと舞台を製作しました。

EVENT

フィールドアートMedia Mix 2018

マーチングによるエンターテインメントショー!さらに出演者がパワーアップし、映像も合わせて楽しめるイベントとしてバックイン!

日　時：2018年1月21日（日）　14:00開演
会　場：滋賀県立文化産業交流会館　イベントホール
出　演　：<一般> JOKERS Drum&Bugle Corps、Legend of Angels
<高校> 近江高等学校 吹奏楽部、滋賀県立甲西高等学校 吹奏楽部、京都明徳高等学校 吹奏楽部、京都光華高等学校 吹奏楽部、仁愛女子高等学校 マーチングバンド部
入場料：ロールバック席　指定席 一般 2,000円、18歳以下 1,500円
2F席　自由席 一般 1,000円、18歳以下 800円 ※当日各500円増

JOKERS Drum&Bugle Corps

宮本妥子 打楽器&マリンバコンサート 打楽器七変化!　～マリンバからバケツまで～

日　時：2018年2月25日（日）　15:00開演
会　場：ルッチプラザ ベルホール310
出　演　：宮本妥子、後藤ゆり子　　演　出：有門正太郎
入場無料　※要整理券　2018年1月27日（土）より配付

宮本妥子

滋賀県次世代創造発信事業アートマネジメント人材養成講座「みんなでつくろう!コンサート」の受講者がつくるオリジナルコンサート。パーカッション、マリンバ奏者 宮本妥子がマリンバからバケツまで様々なものを使い、多彩な音色をお届けします。

劇場・舞台芸術の力

平成29年4月よりびわ湖ホールと文化産業交流会館が統合し、びわ湖芸術文化財団として新たに活動を始めました。これを機にスタートしたこのコーナー。“劇場・舞台芸術の力”と題し、劇場に関わるさまざまなエキスパートが想いを綴ります。

文化産業交流会館館長　**徳本　次夫**

随分と昔の話で恐縮ですが、今から16年前びわ湖ホールに勤務していた時にオペラ出演という貴重な体験をさせていただきました。開館3周年の記念事業としてホールが自主制作した県民オペラ「マルターリッチモンド市場ー（作曲：フロトー）」という作品に、一般公募の県民の方とともにホールからは職員が助演として参加することになりました。今と比べると職員の働き方にも余裕のあった時代だったと思います。世界に誇るびわ湖ホールの四面舞台から眺める客席の光景はまさに圧巻であり、大きな感動とともに大切な想い出として心に残っています。その時の歌は今でもしっかりと覚えています。

さて、当会館 文化産業交流会館では生の芸術体験を通して想像力豊かな子どもに成長してほしいとの想いから、文化庁の助成をいただきながら「次世代創造発信事業」を実施しています。県内の小中学校などにアーティストを派遣する「アートのじかん」では、本物の舞台芸術に触れながら子どもたちの一人ひとりのわくわく、どきどきの気持ちをかきたてます。また、「古典芸能キッズワークショップ」では、日本人が大切にしてきた古典芸能の技術習得だけでなく、日常生活でも生きる習慣を身に付けてもらおうと、日本舞踊や箏などの体験講座を実施しています。さらには一般公募の子どもたちを中心にした音楽劇をイベントホールで開催するなど、年間を通して子どもたちのための多彩な体験プログラムを展開しています。

来年は開館30周年を迎え、県北部の文化産業の拠点施設としてびわ湖ホールや近隣の市町ホールとも連携を深めながら、更なる事業に取り組んでいきたいと考えています。

「マルターリッチモンドの市場ー」より

滋賀県次世代創造発信事業古典芸能キッズワークショップ

滋賀県次世代育成ユースシアター事業
音楽劇「美味しいメロディ 改」

滋賀県立芸術劇場

びわ湖ホール

〒520-0806　滋賀県大津市打出浜15番1号
TEL.077-523-7133 FAX.077-523-7147
https://www.biwako-hall.or.jp/

びわ湖ホール　検索

チケットInformation

インターネット予約 https://www.biwako-hall.or.jp/

携帯電話、スマートフォン（iPhone標準ブラウザ、Android標準ブラウザ）からもチケットをご購入いただけます。
詳しい推奨環境に関する表示はhttp://www.biwako-hall.or.jp/mobile/env.html/に記載しております。
携帯電話、スマートフォンの方はhttps://www.biwako-hall.or.jp/eticket_mobile/をご利用ください。
※パソコンにて登録されたユーザーID、パスワードはそのままお使いいただけます。

電話予約 チケットセンター
TEL.077（523）7136

窓口販売
2階チケットセンター

10：00～19：00／火曜休館 ※休日の場合は翌日。12月29日・30日、1月1日～3日は休館。ただしチケットセンターは12月30日電話受付あり。12月31日は12：00～23：00電話受付・窓口ともに営業。

※チケット料金は消費税込の価格を表示。　※（　）内は友の会会員料金。　※一部公演を除き全席指定。
※一部公演を除き6歳未満のお子様はご入場になれません。

【青少年割引当日券の販売】青少年割引当日券がある公演は、公演当日に残席がある場合に限り、青少年（25歳未満）の方に、半額で当日券を発売いたします。SS～E席のみ。U30・U24席は除く。※劇場窓口のみ取扱い。学生証など年齢のわかるものをご提示ください。
【シアターメイツ優待公演】シアターメイツチケットはびわ湖ホールチケットセンターのみの取扱い（電話・窓口のみ）。

〈アクセス〉

大阪から新快速で約40分、京都から約10分　名古屋から新幹線／京都駅のりかえで約60分

●JR琵琶湖線（東海道本線）「大津」駅より徒歩約20分、またはバス「湖岸線」約5分（大津商工会議所前下車、徒歩約4分）
●JR琵琶湖線（東海道本線）「膳所（ぜぜ）」駅より徒歩約15分、または京阪電車のりかえ「石場」駅より徒歩約3分
《駐車場のご案内》有料849台　7:00～23:00（平成30年1月より24時間営業）　料金：4時間まで毎時210円

滋賀県立文化産業交流会館
Shiga Theatre for Cultural and Industrial Development

〒521-0016　滋賀県米原市下多良2-137
TEL.0749-52-5111　FAX.0749-52-5119

http://www.s-bunsan.jp/
文産会館　検索

チケットInformation

インターネットから http://www.s-bunsan.jp/ticket

オンラインチケット24時間購入・座席指定ができます。
パソコン・スマートフォン・携帯から24時間いつでも座席を選択してチケット予約・購入ができます。お支払いは、クレジットカードのご利用のほか、全国のセブンイレブンでのお支払い・チケットの受け取りも可能です。（一部公演、席種を除く）

【利用方法】①会員登録（無料）　②チケット予約・購入　③チケットの受取（会館窓口 or セブンイレブン）

※ご利用には、会員登録（無料）が必要です。
※登録した会員IDとパスワードを入力しますと、購入できる公演のリストが画面に表示されます。
※お支払い、チケットの受取方法をお選びいただき、期日までにお手続きください。お支払い、チケットの受取方法により、代金の他に手数料がかかる場合があります。

お電話、窓口から　直接、下記までお問い合わせください。
滋賀県立文化産業交流会館　TEL.0749（52）5111
※月曜休館。月曜日が休日の場合はその翌日以降の休日でない日。年末年始（12月29日～1月3日）

〈アクセス〉
（電車でお越しの方）
JR新幹線・琵琶湖線・東海道本線・北陸本線 米原駅西口より徒歩7分
（お車でお越しの方）
北陸自動車道米原インターより約10分　または　名神高速道路彦根インターより約15分
《駐車場のご案内》360台

湖響No.75　平成29年12月20日発行　｜発行｜ 公益財団法人びわ湖芸術文化財団　｜編集｜ 滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール　TEL.077-523-7133　/　滋賀県立文化産業交流会館　TEL.0749-52-5111